



野良猫に餌を与えている方へ



善意から野良猫に餌を与えることは、悪いことはありません。しかし、餌を与えるだけの管理は、飼い主不明の猫が集まり、子猫が生まれてしまい、かえって野良猫が増えてしまいます。

そして、庭・ごみ荒らしや糞尿などにより近所に迷惑をかけることとなります。

餌を与える方は、次のことを守ってください。

- ①不妊・去勢手術を実施し、これ以上増えないようにしましょう。
- ②餌やり場は地域住民に迷惑のかからない場所に固定しましょう。
- ③猫用トイレを設置しましょう。
- ④清潔にして、ハエなどの衛生害虫の発生を防止しましょう（置き餌は止め、排泄物の処理はこまめに行う）。
- ⑤新しい飼い主を探しましょう。目標は家猫です。
- ⑥周辺住民の理解を得る努力をしましょう（自治会・町内会単位で）。
- ⑦ルールを決めましょう（人と猫が地域で共存できるように、地域でルールを作る）。
- ⑧一人で悩まず、理解ある仲間を増やしましょう。

